

各種健(検)診及びがん検診受診者数、受診率の推移(過去5年間)

種別	年度	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)
30歳代健康診査		4,895人	4,023人	3,584人	3,077人	2,158人
健康長寿健診		15,158人	15,528人	15,069人	14,113人	14,580人
成人歯科健康診査 ※1		25,611人	22,132人	22,767人	20,671人	20,151人
胃がん検診 ※2		3,941人	3,617人	3,186人	2,375人	2,640人
		(2.0%)	(1.8%)	(2.6%)	(3.2%)	(3.0%)
大腸がん検診		28,216人	26,473人	25,814人	22,203人	23,251人
		(9.8%)	(8.5%)	(8.0%)	(6.5%)	(6.6%)
肺がん検診		19,930人	19,541人	19,392人	16,389人	18,130人
		(8.4%)	(7.6%)	(7.4%)	(5.9%)	(6.3%)
子宮がん検診		12,917人	11,959人	11,980人	11,403人	11,469人
		(19.6%)	(18.5%)	(17.7%)	(17.0%)	(16.5%)
乳がん検診	30歳代 ※3 (視触診のみ)	2,145人 (10.0%)				
乳がん検診	40歳以上 (視触診とマンモグラフィの併用)	10,422人	9,395人	9,325人	8,117人	9,060人
		(22.5%)	(20.8%)	(19.3%)	(17.7%)	(17.3%)
前立腺がん検診		8,980人	8,639人	8,543人	7,415人	7,929人
		(8.3%)	(7.4%)	(6.9%)	(5.3%)	(5.7%)
結核検診		19,213人	17,652人	16,720人	15,071人	14,709人
B型・C型肝炎ウイルス検診 ※4		2,264人	1,798人	1,252人	1,279人	1,171人
骨粗しょう症検診		2,449人	2,438人	2,184人	1,644人	1,683人
聴力検診		338人	314人	320人	162人	225人
ペプシノゲン胃検診 ※5		1,653人	1,532人	1,402人		

※1 平成30年度(2018年度)より、大阪府後期高齢者医療保険の加入者は大阪府後期高齢者医療広域連合が実施主体となり、大阪府後期高齢者医療歯科健康診査を実施。

※2 令和2年(2020年)1月より開始された胃内視鏡検査受診者数を含む。

令和2年(2020年)4月から胃部エックス線検査の対象年齢を満35歳以上から満50歳以上へ変更した。

※3 令和2年(2020年)3月末で廃止

※4 令和2年(2020年)4月からB型・C型肝炎ウイルス検診の対象年齢を満40歳以上から満20歳以上へ変更した。

※5 平成30年(2018年)3月末で廃止

■網掛けの受診率の算出方法

国の示す受診率の算出方法に基づく受診率

受診率算出のための対象者数を「当該年度に本市に居住地を有する対象年齢の住民数」を用い、受診率を算出する対象の年齢については、「40歳～69歳(子宮がん検診については、20歳～69歳)」とし、子宮がん、乳がん検診については、2年に1回の検診の算出方法で算出。

胃がん検診については、令和元年度から、胃内視鏡検査の導入に合わせて、胃がん検診の受診率を算出する対象の年齢を、「50歳～69歳」とし、2年に1回の算出方法で算出するよう変更した。

前立腺がんについては、国において算出方法は示されていないが、他のがん検診に準じて算出。受診率を算出する対象の年齢を「50歳～69歳」としている。